

②福岡県外来医療計画について

地域における外来医療機能の不足・偏在等への対応

基本的な考え方

- 外来医療については、無床診療所の開設状況が都市部に偏っており、また、医療機関間の連携の取組が、個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている等の状況を踏まえると、(1) 外来機能に関する情報を可視化し、(2) その情報を新規開業者等へ情報提供するとともに、(3) 地域の医療関係者等において外来医療機関間での機能分化・連携の方針等について協議を行うことが必要である。

対策のコンセプト

(1) 外来医療機能に関する情報の可視化

- 医師偏在の度合いが指標により示されることにより、地域ごとの外来医療機能の偏在・不足等の客観的な把握が可能になる。

(2) 新規開業者等への情報提供

- 可視化された情報を、新たに開業しようとしている医療関係者等が自主的な経営判断を行うに当たっての有益な情報として提供する。

(3) 外来医療に関する協議の場の設置

- **可視化する情報の内容の協議**
・可視化する情報の内容について、より詳細な付加情報（地域ごとの疾病構造・患者の受療行動等）を加えたり、機微に触れる情報（患者のプライバシー・経営情報等）を除いたりといった対応のために、地域の医療関係者等が事前に協議を行い、より有益な情報とする。
- **地域での機能分化・連携方針等の協議**
・充実が必要な外来機能や充足している外来機能に関する外来医療機関間の機能分化・連携の方針等（救急医療提供体制の構築、グループ診療の推進、医療設備・機器等の共同利用等）について地域の医療関係者等と協議を行い、地域ごとに方針決定できるようにする。

上記の協議については、**地域医療構想調整会議を活用することができる。**

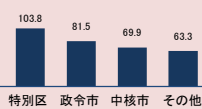
3

地域における外来医療機能の偏在・不足等への対応

現状

- 外来患者の約6割が受診する**無床診療所は、開設が都市部に偏っている。**
- また、地域における救急医療提供体制の構築、グループ診療の推進、放射線装置の共同利用等の**医療機関の連携の取組が、個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている。**

人口10万人対無床診療所数

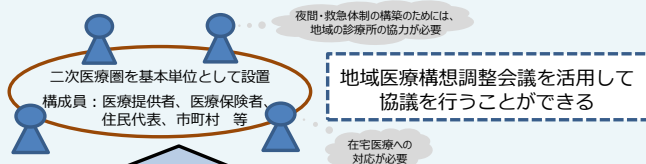


(二次医療圏別)

上位	1位：東京都・区中央部	248.8
	2位：大阪府・大阪市	123.1
下位	2位：北海道・遠紋	32.9
	1位：北海道・根室	26.5

制度改革

外来医療に関する協議の場の設置



医師偏在の度合いを示す指標の導入

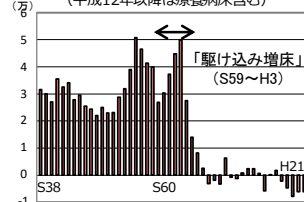
地域ごとの**外来医療機能の偏在・不足等**の客観的な把握が可能

- **外来医療機能に関する情報を可視化**するため、地域の関係者が**提供する情報の内容**（付加情報の追加、機微に触れる情報の削除等）**について協議**
- 救急医療提供体制の構築、グループ診療の推進、医療設備の共同利用等の、**地域における外来医療機関間の機能分化・連携の方針についても協議**

無床診療所の開業規制を行う場合の課題

- ・ **自由開業制との関係**（現行制度上、医師免許は開業免許と位置付けられており、憲法で保障された営業の自由との関係の整理が必要）
- ・ **国民皆保険との関係**（国民皆保険を採用する我が国においては、保険上の制限も実質上の開業制限）
- ・ **雇入れ規制の必要性**（開業規制を行うのであれば、雇入れ規制が必要であるが、これは事実上困難）
- ・ **新規参入抑制による医療の質低下への懸念**（新規参入がなくなれば、医療の質を改善・向上するインセンティブが低下する懸念）
- ・ **駆け込み開設への懸念**（病床規制を導入した際は、S59～H3の間に238,916床増床）

【参考】一般病床数の増加数の年次推移（平成12年以降は療養病床含む）



4

外来医療計画 構成（案）

1 外来医療計画に関する基本事項

- （１）外来医療計画策定の背景・趣旨
- （２）外来医療計画の期間

2 外来医療提供体制の現状と課題

- （１）外来医療の提供体制
- （２）外来医師偏在指標と外来医師多数区域
- （３）各圏域において不足する外来医療機能

3 外来医療提供体制の今後の方向

- （１）外来医療機能の不足・偏在等への対応
- （２）新規開業者等に対する情報提供及び求める事項
- （３）外来医療提供体制に関する協議

4 医療機器の効率的な活用

- （１）医療機器の効率的な活用に関する考え方
- （２）医療機器の配置・保有状況等
- （３）医療機器の効率的な活用に関する協議

外来医師偏在指標に係るデータ(暫定値)

圏域区分	都道府県名	圏域名	外来医師偏在指標(昼間人口を考慮)	診療所従事医師数		人口				参考 人口10万対医師数
				一般診療所従事医師数(人)	労働時間調整係数	人口(10万人)	昼夜間人口比	外来標準化受療率比(昼間人口)	診療所の外来患者対応割合	
全国	00 全国	00 全国	106.3	102,457	1.000	1277.1	1.000	1.000	0.755	106.3
都道府県	40 福岡県	40 福岡県	123.1	4,821	1.004	51.3	1.001	0.992	0.772	121.7
二次医療圏	40 福岡県	4001 福岡・糸島	143.5	1,780	1.002	16.3	1.090	0.893	0.783	139.5
二次医療圏	40 福岡県	4002 粕屋	101.9	202	1.014	2.9	0.912	0.979	0.777	89.7
二次医療圏	40 福岡県	4003 宗像	99.2	118	1.002	1.6	0.836	1.099	0.809	90.9
二次医療圏	40 福岡県	4004 筑紫	103.2	308	1.018	4.4	0.848	0.996	0.818	85.6
二次医療圏	40 福岡県	4005 朝倉	106.8	76	1.015	0.9	0.973	1.084	0.797	111.0
二次医療圏	40 福岡県	4006 久留米	148.1	491	1.004	4.6	0.961	1.023	0.735	144.9
二次医療圏	40 福岡県	4007 八女・筑後	107.5	110	1.011	1.3	0.994	1.060	0.734	112.0
二次医療圏	40 福岡県	4008 有明	122.3	223	0.990	2.2	0.980	1.120	0.741	135.6
二次医療圏	40 福岡県	4009 飯塚	115.3	152	0.992	1.8	0.977	1.077	0.681	122.3
二次医療圏	40 福岡県	4010 直方・鞍手	117.2	104	0.993	1.1	1.086	1.040	0.711	133.4
二次医療圏	40 福岡県	4011 田川	103.1	105	1.004	1.3	0.952	1.133	0.740	110.8
二次医療圏	40 福岡県	4012 北九州	113.7	1,011	1.006	11.0	1.002	1.044	0.778	118.3
二次医療圏	40 福岡県	4013 京築	87.1	141	1.015	1.9	0.984	1.051	0.835	88.7

【参考数値】 外来医療における都道府県内二次医療圏間患者流出入表(病院+一般診療所)

※1 出所元

外来患者流出入表は、平成29年患者調査の病院+一般診療所の県内・県外の外来患者流出・流入数データを、NDBの平成29年4月から30年3月までの病院+一般診療所における初再診・在宅医療の診療分データ(12か月分算定回数)の都道府県内二次医療圏間流出入割合に応じて集計したもの。

※2 算出方法

二次医療圏間患者流出入調整係数 = [当該二次医療圏の外来患者数(患者住所地) + 当該二次医療圏外からの外来患者流入数 - 当該二次医療圏外への外来患者流出数] ÷ 当該二次医療圏の外来患者数(患者住所地)

40 福岡県		患者数(施設所在地)(病院+一般診療所の外来患者数、千人/日)														患者流出入		
		4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 朝倉	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 飯塚	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築	都道府県外	患者総数 (患者住所地)	患者流出数 (千人/日)	患者流入調整 係数
患者数(患者住所地)	4001 福岡・糸島	71.1	1.5	0.1	1.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.7	75.6	6.4	1.085
	4002 粕屋	2.6	9.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	12.5	-0.8	0.933
	4003 宗像	0.6	0.6	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	7.7	-0.8	0.892
	4004 筑紫	3.3	0.1	0.0	16.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	20.1	-1.2	0.942	
	4005 朝倉	0.1	0.0	0.0	0.3	3.5	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	5.0	-0.9	0.822	
	4006 久留米	0.3	0.0	0.0	0.3	0.4	22.1	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	24.8	3.0	1.119
	4007 八女・筑後	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	6.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	7.5	-0.2	0.977	
	4008 有明	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.4	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	14.5	0.4	1.027	
	4009 飯塚	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	0.2	0.1	0.1	0.0	9.4	0.5	1.052	
	4010 直方・鞍手	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	4.2	0.0	0.7	0.0	5.7	-0.5	0.909	
	4011 田川	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	5.9	0.2	0.1	7.2	-0.9	0.872	
	4012 北九州	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.1	56.8	0.2	0.4	58.5	1.6	1.027
	4013 京築	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	8.5	0.6	10.1	-0.9	0.911	
	都道府県外	2.9	0.1	0.1	0.4	0.1	2.5	0.1	1.5	0.1	0.0	0.0	0.9	0.4	-	-	-	-
患者総数(施設所在地)		82.0	11.7	6.9	18.9	4.1	27.8	7.3	14.9	9.9	5.2	6.3	60.1	9.2	-	258.5	5.6	1.022

二次医療圏名	患者流出数(千人/日)				患者流入数(千人/日)				患者流出入	
	総数	二次医療圏内	都道府県内	都道府県外	総数	二次医療圏内	都道府県内	都道府県外	患者流出数 (千人/日)	患者流入調整 係数
4001 福岡・糸島	75.6	71.1	3.7	0.7	82.0	71.1	8.0	2.9	6.4	1.085
4002 粕屋	12.5	9.2	3.3	0.1	11.7	9.2	2.4	0.1	-0.8	0.933
4003 宗像	7.7	6.1	1.5	0.0	6.9	6.1	0.7	0.1	-0.8	0.892
4004 筑紫	20.1	16.0	3.9	0.2	18.9	16.0	2.6	0.4	-1.2	0.942
4005 朝倉	5.0	3.5	1.4	0.1	4.1	3.5	0.5	0.1	-0.9	0.822
4006 久留米	24.8	22.1	2.0	0.7	27.8	22.1	3.2	2.5	3.0	1.119
4007 八女・筑後	7.5	6.3	1.2	0.1	7.3	6.3	1.0	0.1	-0.2	0.977
4008 有明	14.5	12.8	1.3	0.4	14.9	12.8	0.6	1.5	0.4	1.027
4009 飯塚	9.4	8.5	0.8	0.0	9.9	8.5	1.2	0.1	0.5	1.052
4010 直方・鞍手	5.7	4.2	1.4	0.0	5.2	4.2	0.9	0.0	-0.5	0.909
4011 田川	7.2	5.9	1.2	0.0	6.3	5.9	0.3	0.0	-0.9	0.872
4012 北九州	58.5	56.8	1.3	0.4	60.1	56.8	2.4	0.9	1.6	1.027
4013 京築	10.1	8.5	1.0	0.6	9.2	8.5	0.3	0.4	-0.9	0.911
都道府県総数	258.5	231.1	24.0	3.4	264.1	231.1	24.0	9.0	5.6	1.022